

詩吟講座 -Shigin class-

偶成 ぐうせい GUUSEI / 朱熹 しゅき SHUKI (1130-1200 南宋の哲学者・詩人)

▶ http://www.kangin.or.jp/learning/text/chinese/k_A1_002.html

↓ 偶成 朱熹：初心者用 楽譜

偶 成 朱 熹
少年 老い 易く 学成り 難し
一寸の 光陰 軽んず 可からず
未だ 覚めず 池塘 春草の 夢
階前の 梧葉 已に 秋声

↓ 偶成 朱熹：中級社用 教書

↓ 偶成 朱熹：上級者用 漢詩

偶 成 朱 熹
少年 老い 易く 学成り 難し
一寸の 光陰 軽んず 可からず
未だ 覚めず 池塘 春草の 夢
階前の 梧葉 已に 秋声

偶 成 朱 熹
少年易老学難成
一寸光陰不可輕
未覺池塘春草夢
階前梧葉已秋聲

読み方

少年老い易く 学成り難し
一寸の光陰 軽んず可からず
未だ覚めず池塘 春草の夢
階前の梧葉 已に秋声

しょうねんおいやすく がくなりがたし
いっすんのこういん かるんずべからず
いまださめずちとう しゅんそうのゆめ
かいぜんのごよう すでにしゅうせい

詩の意味

若者はアツという間に年をとってしまい、学問はなかなか完成しにくい。だから、少しの時間でも輕輕しく過ごしてはならない。

池の堤の若草の上でまどろんだ春の日の夢がまだ覚めないうちに、階段の前の青桐（あおぎり）の葉には、もう秋風の音が聞かれるように、月日は速やかに過ぎ去ってしまうものである。

語句の意味

偶成：たまたまできた詩

少年：若者

光陰：光と影（光＝昼/陰＝夜）

池塘：池の堤

階前：ぎざはしの前（階＝堂に上る階段）

梧葉：青桐の葉



English

少年老いやすく学成り難し

SHOONEN IUYASUKU GAKU NARI-GATASHI

Young people tend to get older quickly while learning little

一寸の光陰軽んずべからず

ISSUN-NO KOOIN KARONZU BEKARAZU

Even small bits of time, should not be wasted

未だ目覚めず池塘春草の夢

IMADA SAMEZU CHITOO SHUNSOO-NO YUME

Without an awakening, there is no enlightenment

While only dreaming of grass growing by ponds in springtime

階前の梧葉己に秋声

KAIZEN-NO GOYOO SUDE-NI SUUSEI

The leaves of the paulownia tree in a garden, Herald the autumn even before one notice its arrival

平晴吟友会 師範 平木星寿

Heisei Ginyu Kai Hiraki Seiju

(209) 475-1671

zoomshiqin@sonic.net



平晴吟友会
